

めあて

舞台総合芸術としてのオペラを身近に感じ親しむことができる。演奏を鑑賞したり、声楽を学んだりすることで歌う楽しさを感じることができる。

対象：クラス単位・学年単位

対象

小学校全学年

中1

中2

オペラ・声楽



授業の流れ（基本プラン）

1～2時限（通常の授業時間）

あいさつ（講師紹介）

実 演

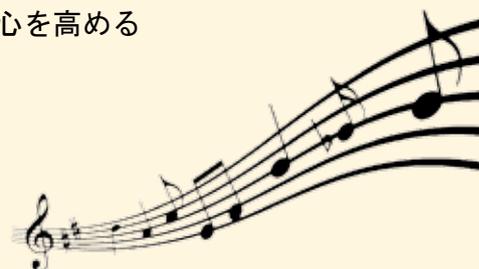
講 話

体 験

質 問

実 演

- ◆実 演◆ オペラの有名なアリア、歌曲等
《生の演奏を聴くことで魅力を感じさせる》
- ◆講 話◆ オペラの歴史・発声法について
《オペラの歴史やストーリー等について話し、興味・関心を持たせる》
- ◆体 験◆ 正しい発声を学んで、自分たちの校歌や学校で歌っている曲を歌ってみよう
《身近な曲などを一緒に歌うことで、歌う楽しさを味わう》
- ◆質 問◆ 体験したことでの疑問、知りたいこと等を質問してみましょう
- ◆実 演◆ 体験してから鑑賞することで、歌に対して興味・関心を高める



オペラとは・・・

演劇と音楽によって構成される舞台芸術です。歌劇ともよばれます。舞台上で衣装を着けた出演者が演技を行う点で演劇と共通していますが、台詞だけでなく大半の部分が歌手による歌唱で進められることを特徴としています。

実 演



講 話



体 験



☆実施校からの声☆

- ・ オペラの歌の中でも特に有名な曲を選曲してくれたのがよかった。
- ・ 難しいイタリア語のオペラでも小学生から楽しめることを知った。事前に学習しておくことで興味が持続することがわかった。